



Mitake
Sayaka
Salon

美竹清花さろん こけら落とし【第四夜】

渡邊智道

ピアノコンサート

2017年7月28日(金)

開場18:30 開演19:00

入場料 4,000円(全席自由席)*ワンドリンク付き



Program *曲目・演奏順は変更になる場合がございます。

モーツァルト：ピアノ・ソナタ 第17番 変ロ長調 K.570

ブーランク：メランコリー

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第14番「月光」嬰ハ短調

Op. 27-2

シューベルト：幻想曲 ハ長調「さすらい人幻想曲」 D.760

Op.15

Profile

渡邊智道 (わたなべともみち)

大分県別府市出身。

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、

東京芸術大学卒業。ピアニスト、作曲家。

2009年フッペル鳥栖ピアノコンクール第1位、

並びに月光賞を受賞。

2016年日本音楽コンクールのピアノ部門で第3位を受賞。

異彩を放ちはじめたミッチーこと、渡邊智道というピアニストの第2弾

限りなくやさしく美しく天空に舞う調べ——こんな表現で前回のこけら落としコンサート(第二夜)の紹介をさせていただきました。その本番の6月10日にわたしたちが体験した渡邊智道さんというピアニストはまた新たな衝撃でした。バッハは期待どおり、否、期待以上。幕開きの「主よ人の望みの喜びよ」はこっそりと録音しておき、枕元でしょっちゅう聴きたくなるような演奏、今も耳元に残っています。そして、バッハとモーツァルトを聴いてみたくなるような魅力に富んだ、とても面白かったショパン、わたしたちの前に初めて披露したヤナーチェクの小品の不思議な魅力！練習では楽譜なしに自在に弾くのに、本番では、まるでボゴレリッチのように楽譜をおいて弾く、そんなところも彼の不思議な魅力です。

さてその渡邊智道さんの第2回目の登場となるこけ

ら落としコンサート(第四夜)のプログラムがまた実に魅力的！第二夜のプログラムも何とも言えない人柄、個性を感じさせるものですが、いよいよミッチーの本領発揮が始まったかと思わせるようなプログラムです。定評のバッハですが、今回はバッハを外してきました。目玉となるのはなんと言ってもシューベルトの「さすらい人幻想曲」でしょう。渡邊さんが強いタッチでピアノを弾くのは見たことがありません。しかし、このさすらい人の、聴く人の胸に強く迫っていく音をどんなふうにするのか、今から待ち遠しいかぎりです。リゲティの練習曲、ショパンの練習曲と前奏曲、L.ブーランジュ、リスト、それぞれどんな演奏を披露してくれるのでしょうか。ワーグナー=リスト：イゾルデの愛の死が演目に採り上げられていることも特筆に値します。(渡辺公夫)



・ご予約・問い合わせ先/美竹清花さろん 03-6452-6711 Webサイトからでもお申し込みいただけます。http://ur0.pw/DhXd